第１２回　南九州小編成吹奏楽コンテスト

大会実施要項

南九州小編成吹奏楽コンテスト実行委員会 沖縄県吹奏楽連盟

|  |
| --- |
| **第12回南九州小編成吹奏楽コンテストが、円滑に運営できますように各出演団体各位のご理解とご協力をお願い申し上げます。** |

**Ⅰ．審査に関する事項**

**１．審査員(五十音順)**

○林田　裕和（サクソフォン奏者，東京佼成ウインドオーケストラ）

○冨田　　篤（打楽器奏者）

○三好　直英（ホルン奏者，活水女子大学准教授，平成音楽大学講師）

※コンテスト終了時まで、各出演団体が指導等で審査員に接触することのないように注意して　　　　　ください。

**２．審査について**

　⑴ 出場資格　　各県吹奏楽連盟主催の吹奏楽コンクールの予選に出場し、本大会への推薦を受けた団体とする。ただし、同一校でA･B両パートにエントリーした団体は本大会への推薦はできない。

　⑵ 演奏人員 ２５名以内　各県で定められた人数とする。

　⑶ 演奏時間･曲　 　演奏時間は１２分以内で、演奏曲は課題曲・自由曲の２曲とする。課題曲とは、各県大会で演奏し、評価を受けた曲とする。なお、県大会において２曲演奏している場合は、その２曲の演奏で推薦を受けているため、曲を変更せず、２曲演奏すること。

　⑷ 審査基準 　コンテストの審査は、表現面と技術面を、５：５とし、｢Ａ＋｣から｢Ｃ－｣までの９段階でそれぞれ評価し、下記の換算表で得点を合計する。

|  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| A＋ | A | A－ | B＋ | B | B－ | C＋ | C | C－ |
| ９ | ８ | ７ | ６ | ５ | ４ | ３ | ２ | １ |

　⑸表　　彰

　　①部門ごとに金賞・銀賞・銅賞で発表・表彰し、賞状とトロフィーを授与する。

②優秀賞の中で特に優れた演奏団体に、最優秀賞を授与する。副賞として、カップ（翌年返還）を授与する。

③全ての演奏団体の中から、特に生き生きと演奏した個人に｢きらめき賞｣として賞状を授与する。

④全出演団体には、審査講評用紙を配布し、評価については公表しない。

⑹ そ の 他

①ポップス系の曲も演奏可とするが、演出(歌唱･振り付け･道具など)は一切これを認めない。

また、電子楽器(シンセサイザー，エレキベースなど)についての使用も認めない。

　　②演奏については、スコアに指定された楽器での演奏を原則とする。但し、編成・演奏人数等の関係でやむを得ない場合、スコア内にある楽器で対応することは可とする。その際、作曲・編曲者の意図を最大限考慮すること。

　※不明な点は、事前に各県吹奏楽連盟事務局に問い合わせること。

**Ⅱ．各種書類提出等に関する事項**

**１．提出書類について**

全て「沖縄県吹奏楽連盟事務局」宛に提出のこと。

⑴ 提出書類は下記の通りです。ただし、②プログラム原稿(様式２)については、データ送信

（メール）にて提出してください。・・・各県事務局対応

①参加申込書（様式１）　②アナウンス原稿（様式２）　③ステージ配置図（様式３）

⑵ 締め切り日 **平成２８年８月５日（金）必着**

**※名簿送信（メール）については、各県事務局で推薦団体の名簿を作成し**

**沖縄県吹奏楽連盟へ送信　８月３日（水）１４時**

⑶送付先　　**沖縄県吹奏楽連盟**

沖縄県沖縄市諸見里１－１７－１２　１F

TEL/FAX　０９８－９３２－４２２２

**２．著作権使用料**

　　＊著作権使用料につきましては、主催者にて支払います。

**３．ピアノ使用について**

参加申込書のピアノ使用欄に使用の有無を明記してください。ピアノ使用料は、本年度は

３，０００円になります。なお、ピッチは、**４４２Ｈｚ**で調律します。

**４．打楽器について**

　　今年度は大会運営をスムーズに行うため、大型打楽器は沖縄県吹奏楽連盟で準備したものを使用してもらいます。使用する楽器を参加申込書の借用打楽器リストに明記してください。

|  |
| --- |
| ティンパニ（YAMAHA TP-5023H･5026H･5029H･5032H）　バスドラム（YAMAHA CB-836C）  マリンバ（KOROGI 660DX）　シロフォン（YAMAHA YX-500F）　ビブラフォン（SAITO VS-3000)  グロッケン（DEAGAN 1590）　チャイム（DEAGAN 9190)　　銅鑼（宝来羅漢GR-40）  ドラムセット（SONOR SEF11ST BD:20"x17.5" TT:10"x8" TT:12"x 9" FT:14"x14" SD:14"x5.5"） |

※1　使用する楽器のスティック（マレット）は持参ください。

※2　その他、上記にない楽器については沖縄県吹奏楽連盟までご相談下さい。

**Ⅲ．団体受付に関する事項**

**１ ．団体受付**

　責任者は、進行表に記載してある受付締切時間までに、出演団体の到着を報告し、所定の事務手続きを行ってください。

　　受付時間に遅れそうな場合は、必ず本部もしくは、当該支部の理事長に電話連絡をしてください。最終的に演奏時間に間に合えば演奏可能ですが、連絡がない場合は出場できませんので、ご留意ください。

(1)参加料・プログラム代金の支払い。

(2)リボンの受領確認。

　リボンは演奏者＋顧問(指揮者を含む２本)＋打楽器補助員は必要な人数分を申請下さい。

(3) その他の連絡事項の確認。

**Ⅳ　出演・会場内外に関する事項**

**１．出演者の入場について**

　　大会当日、出入り口で出演者リボン着用の確認をします。必ず、左肩につけて行動してください。それ以外の人は、全て入場券が必要となります。

**２．**会場周辺での音だしは可能です。指定された場所以外では音出しをしないでください。

**３．打楽器類について**

　　借用打楽器は舞台下手で固定とします。各団体で多少の移動は可能です。

**４．誘導について**

　　打楽器以外の出演者は、演奏に必要な物だけを持参してチューニング１０分前に、誘導開始場所に集合し、誘導係の指示に従って移動してください。

**５．チューニング室について**

ハーモニーディレクター、椅子、譜面台を準備します。

**６．舞台進行**

　　⑴係の指示に従って、待機～入場～演奏～退場を行ってください。

　　⑵演奏者はステージ〔下手〕から入場し、演奏後は〔上手〕に退場します。

　　⑶入場は、①指揮者、②打楽器、③管楽器の順に入場を行います。セッティングの時間は２分以

内でお願いします。なお、指揮者は、打楽器の配置やイスの配置などステージセッティグの指

示をしてください。**ステージ上でのチューニングは禁止です。**

　 ⑷アナウンス終了後、指揮者のみ一礼し（演奏者は座ったまま）、演奏を始めてください。演奏終了後は、演奏者を起立させ、指揮者のみ一礼して速やかに退場してください。

　 ⑸ステージ用の譜面台は、３０本準備致します。

　　　※**譜面台カバー（背当等）の使用は禁止いたします。**

　　⑹ピアノ位置については、**ステージ上手奥に固定**いたします。微調整は可能ですので舞台係に申

し出てください。なお、ピアノを使用される団体は、必ず、参加申込書に記入してください。

**７．表彰式**

表彰式には、各団体２名がステージに上がります。プログラム最後の団体の演奏が終了しましたら、代表者２名をステージ〔下手袖〕に速やかに集合させてください。

**Ⅴ．その他について**

**１．事故対策について**

各出場団体には、安全面等に十分ご配慮ください。大会主管連盟としても主催者保険に加入していますので、大会当日会場敷地内において事故等が生じた場合、大会本部まで速やかに連絡してください。なお、応急処置用の薬品等は各団体でご準備ください。

**２．写真撮影・録画録音について**

会場内では、写真撮影及び録画録音は、審査の妨げになる上、著作権の関係から一切これを禁止しています。**特に、応援者並びに出演者の保護者の方々へ事前の周知徹底をお願いします。**

　また、最近は携帯電話等による撮影・メールのやりとり等マナー違反が目立つようですので、併せてご指導ください。なお、希望者及び団体には、ＤＶＤ・ＣＤ・ＭＤの斡旋を行いますので、直接業者の方に申し込んでください。当日、会場内に受付を設置しますのでご活用ください。

**３．楽器ケース置き場について**

楽器ケース置き場は、他の団体と譲り合ってお願いします。なお、楽器等の管理については各団体で責任を持って行ってください。

**４．楽器修理コーナーの設置について**

　　楽器置き場に、楽器修理コーナーを設けます。修理に要する費用は無料とします。但し、応急的な修理となります。

**５．駐車場について**

　　誘導係（警備員）の指示に従って下さい。

**Ⅵ．お願い**

**１．ホール内での食事について**

　　ホール内での飲食は禁止です。昼食などはホール外（ロビー・ホワイエ）を利用ください。

　　※弁当殻は責任を持って各団体で処理してください。

**２　練習会場について**

　　沖縄県吹奏楽連盟では一切取り扱いません。また事前の本番会場での練習は自粛をお願いします。